

～ 経営的側面から複合災害にも対応できる ～

BCP監査の視点と具体的手法

日時

2023年6月14日(水) 10:00～17:00 (6H)

参加方法

オンライン参加：ZoomによるLive配信

講師

プリンシプルBCP研究所

はやしだ

とも ゆき

所長

林田

朋之 氏

対象

- 内部監査部門の方
- 経営企画部門・リスク管理部門の方
- 情報システム部門の方

ご参加に当たってのお願い

- ◆ オンライン専用講座です。複数回のグループワークを実施するため、ビデオ・マイク付のPCで、ビデオONでご参加ください。
(場面に応じて、ミュート解除でご参加いただけます)
※ビデオ・マイク機能のないPCでのご参加は、ご遠慮いただきます。ご了承ください。
- ◆ ビデオ画面下には、名字(例 山田)の表示をお願いします。
- ◆ 2名以上ご参加いただき、同じ場所で受講される場合は、ヘッドセットをご準備いただきハウリングを防止してください。

主催  一般社団法人 日本経営協会

開催にあたって

差し迫る目前の大災害、今後20年以内に連続して来ると想定されている首都直下地震と南海トラフ地震。毎年訪れる台風や大雨などの自然災害も含め、今までのやり方や常識が通用しない、対策本部の在り方、運営方法、組織マネジメント、BCP訓練など、BCPにも大きな転換が迫られています。

本セミナーでは、BCPの変質を理解していただき、従来のBCP監査に加え、新しいプロセス標準化とレベル判定という考え方に基づいたBCP監査について解説することで、外部からの評価にも耐え、実効性や継承性といったBCPの課題の克服に焦点を当てたBCP監査について、その対応力を高めていただきます。

■参加料 (1名様)

※テキスト・資料代などを含みます。

- ◇ 日本経営協会会員(1名)：33,000円(税込)
- ◇ 一般 (1名)：40,700円(税込)

■受講お申込み方法

下記「お申込みの流れ」を参照いただき、お申込みは開催日の5営業日前までをお願いします。

【WEBからのお申込み方法】

- 1 一般社団法人日本経営協会
ホームページ <https://www.noma.or.jp> から
- 2 「セミナー／講座」を選択
- 3 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- 4 ご希望セミナーを検索。ご希望のセミナー名をクリック
- 5 ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
※テキスト・資料の送付先が、ご連絡先と異なる場合は「連絡事項」部分に送付先住所をご入力下さい。
- 6 お申込みをいただきますと、確認メールが届きます

■参加料金お支払い方法

お申込み後、振込口座名を記載した請求書と参加券をご連絡担当者にお送りします。なお、開催3営業日前までに届かない場合は必ず電話にてご確認ください。参加料のお支払いは原則として請求書に記載のお支払期限までをお願いします。

振込み手数料は貴社(団体)にてご負担下さい。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきます。

■オンライン参加について

【セミナーで使用するテキスト・資料とご視聴について】

セミナーで使用するテキスト・資料類は、現物(紙)を送付する予定ですが、ダウンロードURLをメールでご案内する場合もございます。当日、視聴していただくためのURL及びID・パスワードは、別途担当からメールにてご連絡担当者宛てご連絡いたします。

お申込み・
お問合せ先

一般社団法人 日本経営協会

企画研修グループ・オンライン開発グループ

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

TEL (03) 3403-1891(直) FAX (03) 3403-1130

E-mail: tms@noma.or.jp URL <https://www.noma.or.jp>

【オンラインセミナー受講上の注意事項について】

Zoomに接続可能なパソコンまたはタブレット端末をご用意下さい。事前に各ストアから無料アプリをダウンロード(最新のバージョンに更新)して下さい。

Zoom公式ホームページ: <https://zoom.us/>

セミナー動画の録音、録画、映像のスクリーンショット等は固くお断りしております。また自ら、又は第三者を通じて、テキストデータおよびセミナー動画の転載、複製、出版、放送、公衆送信その他著作権・知的財産権を侵害する一切の行為をしてはならないものとします。

セミナー参加に必要な通信環境、通信料等は、参加者のご負担となりますのであらかじめご了承下さい。

■会員入会手続きについて

入会の詳細および特典については、ホームページの「会員検索／ご入会のご案内」をご参照下さい。

■キャンセルについて

お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は必ず事前にご連絡下さい。セミナーテキスト・資料の到着後のキャンセルについては、参加料の100%を申し受けます。(セミナー開催日の1週間前程度から発送開始)

■その他

参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

プログラム内容 (全面改訂)

1. コロナ禍におけるBCPの変質

- 1.1 BCPの基本原則とリモートBCPへの転換
- 1.2 各BCP対象による策定手法の違い
- 1.3 BCPを取り巻く環境の変化
- 1.4 BCPに対する外部からの要請とSDGs/CSR
- 1.5 企業リソースと災害・BCPの関係
- 1.6 事業継続マネジメントシステム (BCMS) の構築
- 1.7 コロナ禍における複合災害対応 (例: 震災)
- 1.8 IT (リテラシ) の強化がBCPの実効性を上げる
- 1.9 BCPをDX化、可視化する意味
- 1.10 災害の可視化とデータ分析
- 1.11 リスクマネジメント、危機管理、BCPの関係
- 1.12 一般的な企業のリスク項目分類 (外部環境)
- 1.13 一般的な企業のリスク項目分類 (内部環境)
- 1.14 重要度・頻度分析リスクマップ (例)
- 1.15 企業のリスク項目と各BCPの影響度を考える
- 1.16 BCP再確認ポイント

ご参考: 日本における5連続災害に関する予測

2. 複合災害対策本部と運用

- 2.1 震災・複合災害時の「事務局」の役割 (例)
- 2.2 従来の対策本部「室」の構成
- 2.3 複合災害対策本部室のサイバースペース化
- 2.4 複合対策本部の仕事は、「ハイブリッド型」労働
- 2.5 アフターコロナにおける対策本部の運用
- 2.6 災対ポータルサイト (ウェブ対策本部) とは
- 2.7 初動フェーズマニュアルの改訂 (例)
- 2.8 リモートBCP対策本部訓練の必要性
- 2.9 リモートBCP対策本部訓練の目的

ご参考: 「正常性バイアス」反応とは

3. 監査部門のためのBCP基礎知識

- 3.1 自然災害 (大雨、台風など) BCPの必要性
- 3.2 自然災害時の危機管理/BCP行動 (製造業)
- 3.3 自然災害時の被害と復旧イメージ (製造業)
- 3.4 震災時の危機管理/BCP行動
- 3.5 巨大震災時の被害と (BCP) 復旧イメージ
- 3.6 企業が「外部公表」すべき震災対策例
- 3.7 パンデミック感染症の危機管理とBCP
- 3.8 日本の感染症対策の原則と期待効果
- 3.9 パンデミック感染症拡大とBCP復旧イメージ
- 3.10 新型コロナウイルス等発生段階例 (国・自治体)
- 3.11 パンデミック時の危機管理/BCP行動
- 3.12 事業影響度分析 (BIA) の実施
- 3.13 事業影響度分析の考え方
- 3.14 事業影響度分析の実施例
- 3.15 感染症BCPとしての事業影響度分析
- 3.16 フェーズ設定と事業影響度分析 (例)

【演習1】事業影響度分析

- 3.17 事業影響度分析の経営的視点
- 3.18 BCP策定の一般的な流れ
- 3.19 マネジメント・システムの基礎
- 3.20 事業継続マネジメントシステム (BCMS) の構築
- 3.21 震災時の危機管理活動 (例)
- 3.22 初動対応と事業継続計画 (BCP) の違い
- 3.23 内部監査の役割
- 3.24 企業レベルのBCPチェック項目 - 体制編 -
- 3.25 企業レベルのBCPチェック項目 - 機能編 -
- 3.26 企業レベルのBCPチェック項目 - 労務管理編 -
- 3.27 マネジメントシステムにおける文書構造

- 3.28 BCPドキュメントの構成と様式
- 3.29 震災対応BCP規程の目次 (例)

4. BCP監査の手法 (レガシータイプ)

- 4.1 BCP内部監査の目的
- 4.2 BCMSと内部監査
- 4.3 監査のガイドライン: ISO19011
- 4.4 BCP監査体制と役割
- 4.5 BCP監査員に必要な力量
- 4.6 BCP監査の「計画」策定
- 4.7 BCP監査の準備
- 4.8 BCP監査チェックリスト
- 4.9 内部監査の実施 (情報収集)
- 4.10 インタビュー
- 4.11 インタビュー時の記録
- 4.12 BCP監査の報告
- 4.13 是正処置とフォローアップ監査
- 4.14 マネジメントレビュー

5. BCP監査の新手法 (レベル判定手法)

- 5.1 BCP内部監査の課題
- 5.2 新しい監査評価モデルの導入
- 5.3 BCPが外部から評価されるポイント
- 5.4 評価モデルのためのプロセス設定 (例)
- 5.5 BCP監査評価モデルの設定
- 5.6 監査評価モデルを使った評価例

【演習2】内部監査シミュレーション

6. BCP監査の経営的視点

- 6.1 BCPで見逃されてきた経営視点の課題
- 6.2 経営者のBCPプロセスとは
- 6.3 BCPポートフォリオの必要性
- 6.4 BCP情報の可視化
- 6.5 BCP情報をDX化する意味
- 6.6 経営陣のための初動マニュアル
- 6.7 BCPイベントと経営判断フロー (製造業)
- 6.8 BCP監査における経営的「6つの視点」と提言
- 6.9 災害が企業リソースにもたらす事業影響例
- 6.10 企業は、BCPによってどのように評価されるか?
- 6.11 外部からの要請に応えられているか?
- 6.12 2015年会社法改正に伴うBCPの更改ポイント
- 6.13 外部組織との連携に関する評価
- 6.14 物流・サプライチェーン リスクマネジメント
- 6.15 物流・サプライチェーン リスクへの対応とは
- 6.16 IT-BCPの構築と運用
- 6.17 IT-BCPに対する災害対応要因
- 6.18 IT環境における被災シナリオと運用 (例)
- 6.19 地震BCPと安全配慮義務違反に関する考察
- 6.20 災害時の広報とガイドライン策定
- 6.21 ホームページへの「BCP活動」記述 (例)

7. 新型コロナ対応BCP監査

- 7.1 新型コロナウイルスの危機管理とBCP監査

8. BCP内部監査における実施上の課題

- 8.1 BCPの実効性不安とスキル維持への課題
- 8.2 情報システム部門 (IT-BCP) への監査
- 8.3 社員の労務管理に関わる評価
- 8.4 グループ会社への内部監査
- 8.5 日本的「忖度 (そんたく)」への対応

*出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせください。

講師プロフィール

プリンシプルBCP研究所 所長 **林田 朋之 氏**

北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社、その後米シスコシステムズ入社。

金融・製造業・流通業など大企業の大規模ネットワーク構築のプロジェクトマネジメントを担当。

その後、独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業に向けた、震災および感染症、自然災害の

BCP/危機管理、リスクマネジメント、情報セキュリティ、IT、AI/DX などのコンサルティング業務を実施。日経BP、ダイヤモンドオンライン、リスク対策ドットコム等への記事投稿、学会シンポジウム発表、各種セミナー講演、企業内研修、テレビ・ラジオ出演など多数。

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。